

J:COM 高槻が迷惑電話自動ブロックサービスの提供を通じ 高槻市の地域防犯に貢献

— 「高槻警察署管内特設防犯委員会防犯功労者表彰」を受彰 —

株式会社ジェイコムウエスト 高槻局(J:COM 高槻、所在地:大阪府高槻市、局長:阪上裕昭)は、J:COM従業員(高槻局所属)が、迷惑電話自動ブロックサービスの提案・提供を通じて地域企業で防犯活動に貢献したことが評価され、2025年6月20日(金)に高槻警察署長(左近昭紀)と高槻警察署管内特設防犯委員会会長(西本佑己)より、「高槻警察署管内特設防犯委員会防犯功労者表彰」を受彰しました。株式会社ジェイコムウエストにおいて、迷惑電話自動ブロックサービスの提供に関する受彰は初めてです。



<高槻警察署 左近昭紀署長(左)、J:COM従業員 西尾昌雄さん(中央)、
高槻警察署管内特設防犯委員会 西本佑己会長(右)>

この賞は、高槻警察署管内で地域安全活動に貢献している企業や個人に贈られる賞です。

高槻警察署の発表では、2024年の高槻警察署管内の特殊詐欺の被害総額は約1億5千万円、認知件数は95件発生しており、対策が求められています。

J:COM 高槻では、J:COM MOBILEの「迷惑電話・メッセージブロック」やJ:COM PHONE プラスの「迷惑電話自動ブロックサービス」について、お客さまの状況に合わせた丁寧な説明を行うことで、地域の皆さまのお住まいにおける防犯環境の整備に努めてまいりました。また、地域の防犯活動へ参加する他、コミュニティチャンネル「J:COMチャンネル」(地デジ11ch)の番組を活用し、高槻警察署職員の方による防犯の声掛けをすることで、地域の皆さまの防犯意識を高めることにも取り組みました。

さらに、株式会社ジェイコムウエストでは、関西地区2府2県の警察本部と「地域安全に関する協定」の締結を行い、本協定締結を契機として、多発する固定電話による特殊詐欺被害防止につながるJ:COM PHONE プラスのオプションサービス「迷惑電話自動ブロックサービス」の提供や広報啓発によって迷惑電話を未然に防ぎ、特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の被害防止活動に協力しています。

J:COMは、この度の表彰状拝受の栄誉を励みに地域の課題解決に寄与し、豊かで安心・安全なライフスタイルをサポートするサービスを提供するとともに、地域の安心安全なまちづくりに貢献してまいります。

<参考情報>

迷惑電話自動ブロックサービスは、トビラシステムズ株式会社の「迷惑情報データベース」を活用しています。警察、外部機関、利用者から提供された情報に加え、トビラシステムズ株式会社の独自調査情報を統合データベース化し、迷惑電話などを検知します。固定電話をご利用のお客さま向けには、J:COM PHONE プラスのオプションサービス「迷惑電話自動ブロック」を、J:COM MOBILEご利用のお客さまには、オプションサービス「迷惑電話・メッセージブロック」をご提供しています。

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」 サブマテリアリティ:「安心安全な街づくり」



自治体・パートナーと連携し、日ごろの備え、発災時の災害情報発信、復興支援まで災害から地域を守る活動を実施し、また、警察署などと連携して特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の被害防止に関する活動を推進します。防災・減災・防犯に関する取り組みを通して安心安全な街づくりへ貢献していきます。

創立 30 周年を記念して特設ページを公開しております: <https://www.jcom.co.jp/special/30th/>